

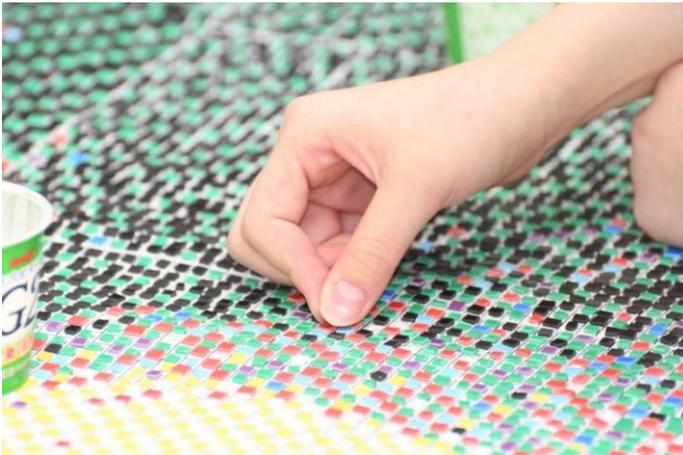
“モナ・リザ” への道

令和2年10月 中学美術部

中学美術部では6月からレオナルド・ダ・ヴィンチの名作、“モナ・リザ”をモザイクの技法を使って再現しようと活動しました。

“モナ・リザ”はレオナルド・ダ・ヴィンチが今から500年以上も前にポプラの木の板に油絵具で描いたものですが、美術部ではプラスチックチップを7mm角に切って貼り合わせる手法で制作をすすめました。

モナリザのモナとはマドンナ (madonna:伊) の省略形 monna から来ていること。(聖母マリアをあらわす→女性への敬称)、リザはルネサンス期、フィレンツェのお金持ち・ジョコンドさんの奥さんであるリザさんの名前であること。イタリアではジョコンドさんの奥さん、“ラ・ジョコンダ”と呼ぶ方が一般的であることなどを学びながら、作業をすすめました。



近くで見ると何だかわからない。ケント紙にプラスチックチップをボンドで貼っています。

B4 サイズに分割して作業を進め、貼り続けること約一ヶ月。それぞれを合体。少しそれらしくなってきました。





貼り合わせ部分を調整しています。実際の“モナ・リザ”よりひと回り大きい・・・



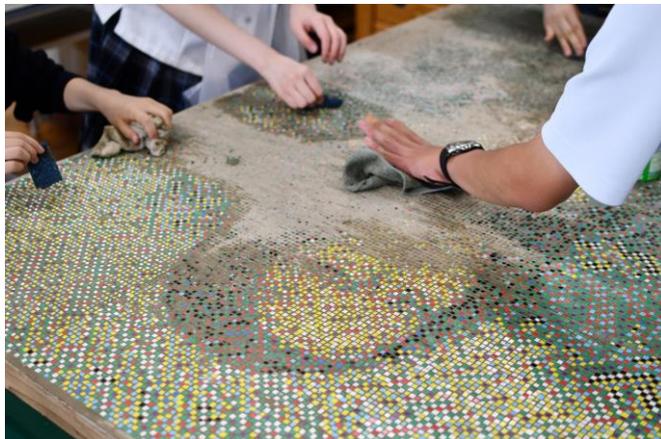
みんな真剣・・・つなぎ目微調整、そろそろ完成！



木材を45度にカット・組み立て。パネルの製作に入ります。



木枠に板を貼っています。



パネル仕立てにして目地材を塗っています。(珪藻土を水で練って)



凸部の珪藻土をふき取っています。



スポンジを使ってゴシゴシ　ニス塗って完成！次は額縁の制作！



杉材で額縁制作。彫刻刀で文字を彫り込んでいきます。



膠(にかわ)で地塗り塗料をつくって・・・ 数回、塗り重ねます。



磨いて・・・地塗り・・・金箔(真鍮)を貼ります。薄い金箔に苦戦・・・





黒く着色・・・



古めかしく・・・カビを・・・



仕上げ磨き・・・



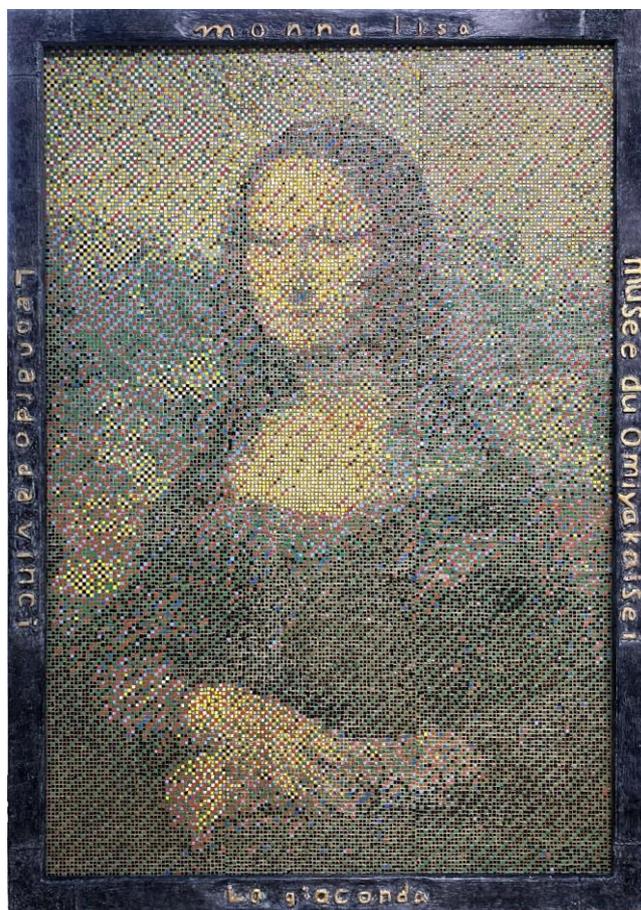
最後にワックス・・・



ピカピカに磨いて・・・



額縁をはめて完成・・・



中学ワールドロビー(昇降口)に12月まで展示中です！(顧問：美術科S教諭)